

EVERY YEAR 9 MILLION PEOPLE GET SICK WITH TB.

3 MILLION DON'T GET THE CARE THEY NEED. HELP US TO REACH THEM.

WORLD TRIDAY 24 MARCH 2014

3月24日は世界結核デーです。

毎年約900万人が結核を発病

300万人が診断・治療から見放されています。 彼らに治療の手が届くように、 助けが必要です。

世界結核デー(3月24日)直前!

3 月19 日(水) 15:00~ 於 厚生労働省記者会

- ① 世界結核デー ~ 世界の結核最新状況とドラックラグ ~ 森 亨(結核研究所名誉所長、STBJ 代表理事)
 - 世界結核デーと世界結核の現状
 - ・ドラックラグ
- ② 清瀬と結核療養の関わりについて ~清瀬市の世界文化遺産登録に向けて~ 渋谷金太郎(清瀬市 市長) 島尾忠男(結核予防会顧問)
- ③ インドネシアの伝統的影絵ワヤンを活用した啓発活動 ストップ結核パートナーシップ日本

趣旨

2012年には、約900万人が結核を発病し、130万人が死亡しています。そして推定45万人が新たに、薬の効かない薬剤耐性結核を発病しています。

結核は治る病気です。しかし、結核患者を発見し治療する資源や努力が足りていません。 世界では、発病している900万のうちの約1/3が診断や治療から見放されているのです。

世界結核デー(3月24日)が直前に迫りました。世界結核デーは、コッホが結核菌を発見し学会に発表をした日、結核制圧の誓いを新たにし、考える日です。世界各国に対策の強化を呼び掛ける日として、WHO が制定しました。 森亨結核研究所名誉所長が世界の結核の現状をお話します。

かつて日本でも結核は亡国病として恐れられ、しかし国を挙げての政策によって制圧に成功した経験をもちます。結核療養所が集中して建てられ、世界的に貴重な結核治療の歴史や資産をもって、世界遺産登録を目指す清瀬市長、そして長年結核対策に携われてこられ、当時をよく知る島尾忠男結核予防会顧問にお話し頂きます。

<問い合わせ先>

特定認定非営利活動法人ストップ結核パートナーシップ日本(STBJ)

(担当)宮本

TEL: 03-5282-3010 / FAX: 03-5980-8267